

長野県町村会 創立100周年記念式典

令和3年10月18日（月）
長野市 ホテル国際21「千歳」



ごあいさつ



長野県町村会長
羽田 健一郎

長野県町村会は、1920（大正9）年12月13日に「長野県町村長会」として創立し、「長野県町村会」への改称を経て現在に至り、この度めでたく100周年を迎えました。

ここに至るまでの間、町村自治の確立のためにご尽力された歴代会長をはじめ諸先輩方に深く敬意を表しますとともに、本会の運営や諸活動、諸事業にご理解とご協力を賜りました多くの皆様に心から感謝を申し上げます。

顧みますと、創立以来、大正、昭和、平成そして令和へと時代が移りゆく中で、本会は町村の振興発展と課題の解決に向けた様々な活動や取組を展開してまいりました。

この間、町村では過疎化や少子高齢化が進み、大変厳しい状況に置かれる中で、食料の供給、水資源の涵養、自然環境の保全など、国民生活にとって欠かすことのできない重要な役割を訴えてまいりました。

今、町村は、依然として進む少子高齢化に加え、相次ぐ自然災害、更には新型コロナウイルス感染症という未曾有の困難に直面しておりますが、これまで幾多の困難を乗り越えてきたように、個々の町村における努力はもとより、58町村が一丸となって今まで以上に団結し、本会の活動を通じてこの難題に立ち向かっていく所存でありますので、関係の皆様の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この創立100周年記念式典が、次の時代への飛躍へとつながりますことを心から祈念いたします。

記念式典次第

1 開式の辞

2 式 辞

3 特別表彰

4 来賓祝辞

5 来賓紹介

6 記念講演

演 題 「新政権と衆院選挙の行方」

講 師 白鷗大学名誉教授、共同通信客員論説委員、
ジャーナリスト

ご とう けん じ
後 藤 謙 次 氏

7 閉式の辞

特別表彰

長野県町村会第14代会長

や だか たく ろう
家 高 卓 郎 氏 (元王滝村長)

在職期間：平成10年4月6日～平成11年4月26日

長野県町村会第16代会長

から さわ ひこ ぞう
唐 沢 彦 三 氏 (元小布施町長)

在職期間：平成13年3月26日～平成17年1月21日

長野県町村会第17代会長

ふじ はら ただ ひこ
藤 原 忠 彦 氏 (前川上村長)

在職期間：平成17年1月22日～平成31年2月19日

記念講演

新政権と衆院選挙の行方

白鷗大学名誉教授、共同通信客員論説委員、ジャーナリスト

ご とう けん じ
後 藤 謙 次 氏



ご とう けん じ 氏
後 藤 謙 次 氏

1949年10月5日
東京都生まれ

1973年4月
早稲田大学法学部卒業、共同通信社入社
函館支局、札幌支社編集部などを
経て、82年から本社政治部
首相官邸、自民党クラブキャ
ップ、首相官邸クラブキャップ、政
治部次長

2002年6月
政治部長

2006年6月
編集局長

2007年10月
共同通信退社

講師プロフィール

テレビ

2007年12月
TBSテレビ「NEWS23」キャスター

2009年3月～2010年3月
TBSテレビ「総力報道！ THE NEWS」アンカー

2010年4月～
フリーのジャーナリスト

2010年10月～2020年9月
「報道ステーションサンデー」及び「サンデース
テーション」レギュラーコメンテーター

2016年4月～2020年3月
テレビ朝日「報道ステーション」レギュラーコメ
ンテーター

現在
文化放送ニュースパレード「後藤謙次ポイント・
オブ・ビュー」（毎週月曜日夕）に出演

執筆活動

週刊ダイヤモンドに政治コラム「永田町ライ
ヴ！」（2010年7月～）を連載中
北國新聞コラム「北風抄」、静岡新聞「論壇」、徳
島新聞「ニュース九十九折」、新潟日報「永田町
天地人」を執筆中

著書

「竹下政権576日」（行研）、「日本の政治はどう
動いているのか」（共同通信社）、「小沢一郎 50
の謎を解く」（文春新書）、「小渕恵三全人像」（行
研）、「ジャーナリズムのいまを問う」（共著、早
稲田大学出版）、「ジャーナリズムの可能性」（共
著、早稲田大学出版）、「ドキュメント平成政治
史」（全3巻、岩波書店）、「田中角栄に訊け」（監
修、プレジデント社）、「10代に語る平成史」（岩
波ジュニア新書）など

メ モ

Handwriting practice lines consisting of multiple horizontal dotted lines across the page.

長野県町村会の歩み

1920(大正 9)年 12.13	長野県町村長会が創立、長野市蔵春閣にて創立総会を開催 【町26 村365 市3 計394】
1920(大正 9)年 12.14	第1回長野県町村長会総会を開催（長野市 蔵春閣）
1929(昭和 4)年 1.28	本会の福澤泰江会長が全国町村長会第3代会長に就任 （～昭和9年1月25日）
1929(昭和 4)年 10.13	第10回長野県町村長会総会を開催（上高井郡須坂町）
1932(昭和 7)年 8.9	本会事務所を長野県庁内から長野市南県町産業会館に移転
1936(昭和11)年 10.24	本会規約の一部改正
1939(昭和14)年 11.12	第20回長野県町村長会総会を開催（飯田市 飯田尋常高等小学校）
1947(昭和22)年 10.15	本会規約の制定、長野県町村会に改組
1955(昭和30)年 11.20～21	地方六団体主催地方財政確立対策長野県総決起大会を開催（長野市、松本市）
1956(昭和31)年 4.30	教育委員会制度改正推進長野県町村長大会を開催 （東筑摩郡本郷村 本郷小学校）
1956(昭和31)年 12.2	地方六団体主催地方財政確立対策長野県総決起大会を開催 （長野市 第一市民会館）
1961(昭和36)年 4.1	長野県町村職員退職手当組合の設立
1962(昭和37)年 5.23	長野県自治会館（長野市南県町）の竣工式、産業会館から本会事務所を移転
1965(昭和40)年 4.12	本会規約の全部改正
1965(昭和40)年 9.18	一日自治省が開催、各市町村長が出席（長野市 県立長野図書館）
1967(昭和42)年 11.17	自治法施行20周年記念式典に郡町村会長出席
1968(昭和43)年 4.1	長野県町村非常勤職員公務災害補償組合が設立
1969(昭和44)年 11.24	長野県町村会創立50周年記念町村長大会を開催 （長野市 長野県自治会館）
1971(昭和46)年 1.19	県、市長会、町村会が市町村長研修会を共催（長野市 長野県自治会館）
1975(昭和50)年 6.6	本会規約の一部改正
1975(昭和50)年 9.3	地方六団体主催地方財政危機突破大会を開催（長野市 県庁講堂）
1975(昭和50)年 11.12	地方財政危機打開長野県町村長大会を開催（長野市 長野県自治会館）
1976(昭和51)年 10.21	地方財政確立長野県町村長大会を開催（長野市 長野県自治会館）
1978(昭和53)年 5.1～14	日中友好長野県町村長訪中団の派遣
1979(昭和54)年 6.24～7.29	第2次日中友好長野県町村長訪中団の派遣
1979(昭和54)年 12.1	中国視察記録「訪中記録」の刊行
1980(昭和55)年 10.1	長野県自治会館改修工事が竣工
1980(昭和55)年 10.28	長野県町村長大会を開催（長野市 長野県自治会館）
1981(昭和56)年 10.6	長野県町村会創立60周年記念長野県町村長大会を開催 （長野市 長野県自治会館）
1985(昭和60)年 10.15	長野県町村長大会を開催（長野市 長野県自治会館）

1990(平成2)年 11.19	長野県町村自治振興大会（長野県町村長大会・長野県町村議会議長会定期総会）が開催（長野市 長野国際会館）
1993(平成5)年 4.1	長野県町村職員退職手当組合及び長野県町村非常勤職員公務災害補償組合が合併し、長野県町村総合事務組合が発足
1995(平成7)年 10.24	長野県町村長大会を開催（長野市 長野県自治会館）
1995(平成7)年 11月	冊子「地方分権の実現に向けて」発行（市長会と共同）
1997(平成9)年 1.20	長野県自治会館（長野市西長野）が開館、本会事務所を移転
1997(平成9)年 8.8	長野県市町村地方分権シンポジウムを開催 （主催 町村会・市長会・市議会議長会・町村議会議長会）
1998(平成10)年 7.21	第1回長野県市長会・長野県町村会交流会を開催
2000(平成12)年 9.18	長野県町村長大会を開催（長野市 長野県自治会館）
2003(平成15)年 6.3	長野県町村会等あり方検討会の設置
2004(平成16)年 6.7	長野県町村会等あり方についての基本方針の決定
2004(平成16)年 9.11	「信州縦断～元気なふるさと収穫祭めぐり～2004」がスタート （以降、毎年開催）
2005(平成17)年 3.28	長野県町村長会議を開催（規約変更等の協議）
2005(平成17)年 4.1	新規約に基づく長野県町村会がスタート
2005(平成17)年 10.1	安曇野市の加入により「長野県町村総合事務組合」を「長野県市町村総合事務組合」へ改称
2005(平成17)年 10.17	第1回定期総会を開催（長野市 長野県自治会館）
2006(平成18)年 1.11	冊子「我がむら、我がまちの推奨特産品・名産品ベスト5（初版）」刊行
2007(平成19)年 4.2	長野県町村会ホームページ「まちむらナガノ．JP」を公開
2009(平成21)年 5.29	臨時総会を開催、規約の一部改正（長野市 長野県自治会館）
2010(平成22)年 2.16	第10回定期総会を開催（長野市 長野県自治会館）
2010(平成22)年 4.21	本会の藤原忠彦会長が全国町村会第20代会長に就任 （～平成29年7月30日）
2012(平成24)年 4.24	臨時総会を開催、規約の一部改正（長野市 長野県自治会館）
2013(平成25)年 5.28	臨時総会を開催、規約の一部改正（長野市 長野県自治会館）
2014(平成26)年 2.18	第18回定期総会が大雪災害のため開催中止（後日、書面表決で行った）
2015(平成27)年 2.17	町村長特別セミナーを開催（長野市 長野県自治会館）
2016(平成28)年 9.28	都市・農村共生社会創造シンポジウムin信州を開催 （下諏訪町 下諏訪町総合文化センター）
2017(平成29)年 10.17	第25回定期総会を開催（長野市 ホテル国際21）
2020(令和2)年 2.18	第30回定期総会を開催（長野市 長野県自治会館）
2020(令和2)年 12.13	長野県町村会が創立100周年を迎える
2021(令和3)年 10.18	長野県町村会創立100周年記念式典を開催（長野市 ホテル国際21） 【町23 村35 市19 計77】

※長野県町村会百年史より抜粋

長野県町村会役員

(令和3年10月18日現在)

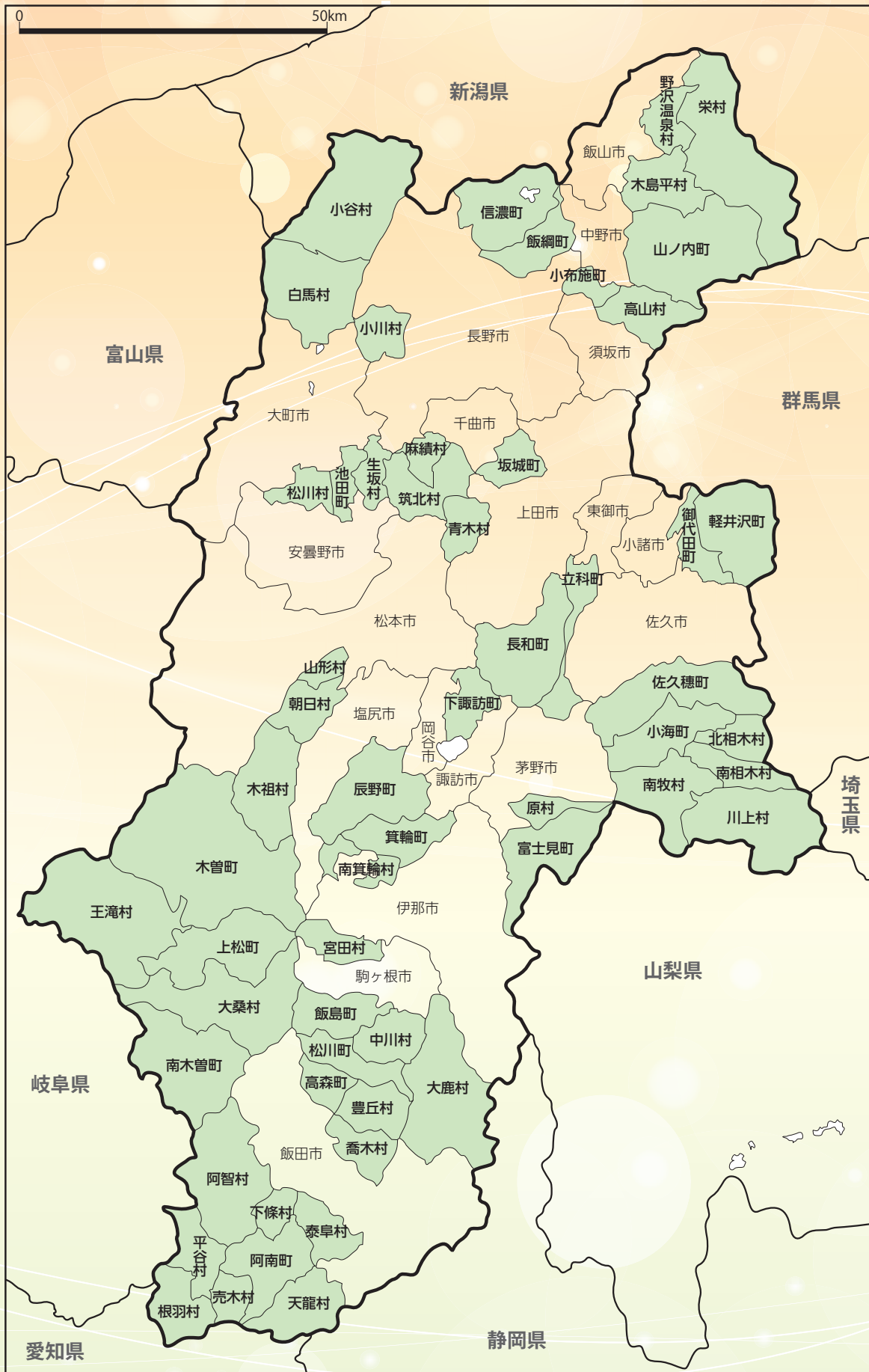
- 会長 羽田 健一郎 (長和町長)
- 副会長 平林 明人 (松川村長) 竹節 義孝 (山ノ内町長)
- 理事 藤澤 泰彦 (生坂村長) 富井 俊雄 (野沢温泉村長)
- 藤卷 進 (軽井沢町長) 下平 喜隆 (豊丘村長)
- 監事 瀬戸 普 (王滝村長) 山村 弘 (坂城町長)
- 常務理事 中村 靖

長野県内町村長

(令和3年10月18日現在)

小海町	黒澤 弘	松川町	宮下 智博	麻績村	高野 忠房
佐久穂町	佐々木 勝彦	高森町	壬生 照玄	生坂村	藤澤 泰彦
川上村	由井 明彦	阿南町	勝野 一秀	山形村	本庄 利昭
南牧村	大村 公之助	阿智村	熊谷 秀樹	朝日村	小林 弘幸
南相木村	中島 則保	平谷村	西川 清海	筑北村	関川 芳男
北相木村	井出 利秋	根羽村	大久保 憲一	池田町	甕 聖章
軽井沢町	藤卷 進	下條村	金田 憲一	松川村	平林 明人
御代田町	小園 拓志	売木村	清水 秀樹	白馬村	下川 正剛
立科町	両角 正芳	天龍村	永嶺 誠一	小谷村	中山 義明
長和町	羽田 健一郎	泰阜村	横前 明史	坂城町	山村 昌弘
青木村	北村 政夫	喬木村	市瀬 直喜	小布施町	桜井 昌季
下諏訪町	宮坂 徹治	豊丘村	下平 喜隆	高山村	内山 信行
富士見町	名取 重治	大鹿村	熊谷 英俊	山ノ内町	竹節 義孝
原村	五味 武雄	上松町	大屋 誠一	木島平村	日基 正博
辰野町	武居 保徳	南木曾町	向原 裕明	野沢温泉村	富井 俊雄
箕輪町	白鳥 政徳	木曾町	唐澤 久仁男	信濃町	横川 正勝
飯島町	下平 洋一	木祖村	王滝 貴舟	飯綱町	峯村 隆盛
南箕輪村	藤城 栄彦	王滝村	大桑 貴彦	小川村	染野 隆嗣
中川村	宮下 健彦	大桑村		栄村	宮川 幹雄
宮田村	小田切 康彦				

長野県市町村図





背景の3つの山は、信州の山並みをイメージし、4色のラインは町村を源流として流れる、千曲川、犀川、木曾川、天竜川をイメージしています。

長野県町村会

〒380-0871 長野市大字西長野字加茂北143番地8 TEL 026-234-3530 FAX 026-235-2064
ホームページ <https://machimura-nagano.jp>